

免疫活性ヒーリング

病院で診断、治療は自分

あなたが自分の病気を治そうと思うのなら、まずストレスを回避することが大切です。

さらに血流障害を改善して白血球の消化能力を高め、最低でも体温を36～37度に上げて、低下した代謝能力をアップさせることが必要だという理念で開設しました。

【基本施術】

1・新免疫システムへのヒーリング

腋の下、股関節のリンパ節、胸腺、脾臓 ⇒ T細胞、B細胞を活性化

2・旧免疫システムへのヒーリング

肝臓、腸管（小腸） ⇒ NK細胞、NK T細胞、旧B細胞を活性化

3・悪い部位へのヒーリング

病状や病巣のある部位

【ヒーリングの特徴】

● 癒しの中枢へのヒーリング

ある特定の部位を刺激すると「癒しの中枢」が覚醒し、癒し効果を大きく出すことができる。

● 治癒系の中枢へのヒーリング

ある特定の部位を刺激すると「治癒系の中枢」が覚醒し、脳神経、内分泌、免疫系を復活させ、癒しの中枢をも統括していきます。

